

「鉄と鋼」増刊号の発行について

会誌「鉄と鋼」には、かねてから鉄鋼技術共同研究会報告欄を設け、鉄鋼技術共同研究会の各研究部会、分科会の活動状況が報告されておりましたが、ページ数に制限があるため研究成果の概要しか紹介されませんでした。

鉄鋼技術共同研究会は、通商産業省重工業局、日本鉄鋼協会および日本鉄鋼連盟が緊密な連絡と協力の下に共同して鉄鋼業の技術に関する調査研究を行うために、昭和 29 年 9 月に設立されたもので、各研究部門に研究部会を設け、部会に更に分科会を設けています。現在、製鉄、製鋼鋼材、特殊鋼、熱経済技術、品質管理、調査、新技術開発の 8 部会が設置されています。

これらの部会、分科会では数年毎に研究成果を取りまとめて報告書を作成し、関係者に配布されておりましたが、配布範囲が限られ、貴重な資料が充分に利用されない憾みがありましたので、鉄鋼技術共同研究会の実行委員会の要請により、本協会では研究部会報告書を「鉄と鋼」増刊号として発行することとなりました。その第 1 回がこの鑄型分科会報告書であります。本年度中には更に特殊鋼部会報告書が発行される予定です。なお、本年度の増刊号発行費は八幡製鉄渡辺記念資金より支出することとしました。

因みに、部会報告書は元来、専門家のための専門報告書であります。「鉄と鋼」増刊号として本会会員に配布されることとなりましたため、本協会編集委員会から共同研究会に対して専門以外の会員にも理解し易いようになるべく平易に執筆編集することを要望しました。この報告書も、ほとんど完成していた原稿をこの要望に従って書き改められたもので、御協力に対し製鋼部会鑄型分科会の部会長、主査、委員、幹事各位に厚くお礼申し上げます。

昭和 35 年 7 月

日 本 鉄 鋼 協 会